

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 540804	公共下水道施設維持管理事業				主管課名	土木管理課				
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	野々山 久照				
		施策	環境と人にやさしいまち									
		基本事業	下水道などへの接続による水洗化の促進									
	(1)事業の概要											
	公共下水道三好処理区内の下水道施設の維持・管理を行う。 三好処理区 事業認可面積 1,023ha 計画処理人口 48,800人						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
	・主な施設 下水道管渠及びマンホール 中継ポンプ場 マンホールポンプ						名称		単位			
	・平成22年度末、三好ヶ丘処理区の公共下水道接続により三好ヶ丘 浄化センター(三好ヶ丘処理区)廃止						中継ポンプ場の点検回数		回			
							マンホールポンプの点検回数		回			
							その指標					
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)												
公共下水道事業区域内(三好処理区)の下水道施設(中継ポンプ場、マンホールポンプ、管渠等)が良好に機能するよう維持管理に努める。												
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容		公共下水道使用料徴収事業・公共下水道受益者負担金及び使用料徴収管理事業を統合						
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)												
浄化槽使用者 中継ポンプ(中継ポンプ場、マンホールポンプ) 管渠						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
その指標						名称		単位				
						公共下水道非接続率		%				
						中継ポンプ箇所数		箇所				
						管渠延長		m				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)												
下水道施設の機能が適正に維持される。 公共下水道へ切替・接続される。						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
その指標						名称		単位				
						施設の改修、補修件数		件				
						浄化槽からの切替件数		件				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)												
河川等の水質の維持						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
その指標						名称		単位				
						河川等水質環境基準適合率		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		回	52	52	52	52	52	52				
		回	12	12	12	12	12	12				
			24									
(6)の対象指標		%	1	0	8.9	8.8	8.8	8.7				
		箇所	51	53	54	55	56	56				
		m	220,902	221,579	222,243	222,909	223,577	224,247				
(7)の成果指標		件	6.1	22	22	23	23	24				
		件			25	25	25	25				
(8)の結果の成果指標		%	81	81	81	81	81	81				
(10)予算費目		会計	03 下水道事業特別会計				款	01	項	01	目	02
(11)コスト												
		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	148,306	106,758	177,968	173,360	174,748	174,801				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	95,723	74,464	145,677	64,111	64,111	64,111				
	一般財源	千円	52,583	32,294	32,291	109,249	110,637	110,690				
人件費B		千円	6,639	7,708	14,252	14,252	14,252	14,252				
正職員従事時間×人数		時間×人	300×6	405×5	630×6	630×6	630×6	630×6				
正職員以外の人件費		千円		100	50	50	50	50				
その他費用C		千円	1,796	1,274	1,000	1,000	1,000	1,000				
トータルコストA+B+C		千円	156,741	115,740	193,220	188,612	190,000	190,053				
単位あたりコスト		千円/ %	156,741		21,710	21,433	21,591	21,845				
(トータルコスト		千円/ 箇所	3,073	2,184	3,578	3,429	3,393	3,394				
/(6)の対象指標)		千円/ m	1	1	1	1	1	1				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540804 公共下水道施設維持管理事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 三好ヶ丘はS62、黒笹はH3、三好はH8 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 三好ヶ丘浄化センター処理場の跡地利用が問題。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 生活環境並びに水環境の保全、公衆衛生の向上により、公共下水道事業の処理施設が建設され、昭和62年度に供用開始したことに伴い本事業が始まった。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し事業開始時期と比較すると、接続率も向上し変化している 変化した内容、事業効果が出ている。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 下水道法 この事務を行う根拠又は理由	公共下水道施設を効率的に維持管理するために、この事業が必要である。	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	既存家屋の浄化槽を公共下水道へ切替を行う。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	コミュニティ・プラント施設維持管理事業 他 ある ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	単独浄化センターがすべて廃止されたため、今後は管路やマンホール、中継ポンプ場等の管理、及び浄化槽から公共下水道への接続促進が主な事業内容となる。					